

～会長便り～

“春は選抜から！”なんてことを言っているのは昭和の人間でしょうか。それでも昨年中止だった、「春の選抜高校野球」が開催されました。佐世保出身の球児も多くいる「大崎高校」の晴れ姿はまぶしく感じました。少しずつ、感染予防策を講じながら世の中が動き出したように感じます。やはりスポーツイベントはその状況を象徴するものですね。

しかし、足元を見ますと、ワクチン接種の問題は思わせぶりの情報が先に出て、「やはりそうか」と感じたことが多いような気がします。国民は初めから「そう上手くはいかないだろう。」と思っているのに。マイナンバーカード問題もしかりです。

それでも4月、新年度が始まりました。薬価改定で始まりましたが、8月には「地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局の認定制度」もスタートします。まだ、手探りな事も多いですが、これからの地域での薬局の在り方を示しています。これからも皆様と共に環境整備を進めていきたいと思ひます。今年度も宜しくお願いいたします。



～院外処方箋コーナー運営委員会便り～

2月より、佐世保共済病院の透析患者様の院外処方箋の発行が開始されました。院外処方箋コーナーの運営時間は午前中のみですが、午後に透析が終了されて処方箋が発行される患者様がおられるので、午後の透析患者様の処方箋も、共済病院の職員様のご協力により、院外処方箋コーナーを介して保険薬局へFAXを送信しております。また、透析患者の院外処方が開始されるにあたっては、佐世保共済病院の薬剤科より、事前に処方内容をかかりつけ薬局へ情報提供して頂きました。薬局があらかじめ薬を手配して、患者様がスムーズに薬局からお薬をもらうことができるように、ご配慮いただいたところです。

佐世保共済病院様には、この紙面を借りまして、御礼を申し上げます。ありがとうございました。

院外処方箋コーナーでは、医療機関とかかりつけ薬局の懸け橋として、患者様がスムーズにお薬の調剤が受けられるように、日々の業務を行っております。コロナ禍の中で薬局の現場でもその対応に苦慮されていることと思ひますが、

私たち薬剤師も患者様の期待に応えられるように、日々の調剤業務に取り組んでいきたいものです。

患者様が気持ちよく薬局に来られて、笑顔で薬局を後にすることが増えていけば、自ずとかかりつけ薬局の地位も高まるのではないのでしょうか。頑張っていきましょう。



～令和3年度佐世保市環境部収集年間計画表の確認のお願い～

薬局で回収の「使用済み注射針等」に係る収集年間計画表を市薬のホームページに掲載したので、収集申込をされた薬局の方はご確認ください。

※収集月の変更が生じた薬局は、前月までに市薬事務所までFAX（24-3873）にてご連絡ください。（収集日は毎月第3金曜日）

佐世保市薬剤師会 会務報告【3月】		
3日	くちから食べる楽しみを支援する協議会 役員会（井手）	オンライン会議
10日	常務会	市薬会議室
11日	市薬医療安全対策研修会	アルカスさせぼ
12日	佐世保市総合医療センター・ PAP（薬薬連携勉強会）	オンライン勉強会
22日	生涯教育	オンライン勉強会
23日	医薬分業対策（薬薬連携）委員会	オンライン会議
24日	臨時理事会	薬国保会議室